

WS 2	ドイツ現代史を学ぶーアンゲラ・メルケル『自由』を読む			
	【定員】30名 【受講料】2年会員・1年会員ともに18,530円、聴講生20,080円			
	【政治・経済・社会】国際関係ワークショップ 【時間】毎回15時00分～17時00分（計12回）			
概要	旧東ドイツ出身・女性・物理学者という、これまでのドイツ連邦共和国の首相とは異色の経歴をもちながら、2005年から21年まで16年にわたって首相を務め、現在のドイツに多大な影響を与えたアンゲラ・メルケルの自伝『自由』の講読を通して、ドイツ現代史を学ぶ。			
回	月/日(曜)	会 場	学 習 内 容	講師名(敬称略)
1	10/6（月）	川崎市 生涯学習 プラザ	「プロローグ」「幸せな子ども時代」	東京大学教授 板橋 拓己
2	10/20（月）		「遠くへ」「DDR科学アカデミーにて」（東ドイツ時代）	
3	10/27（月）		「統一と正義と自由」「自立」（ベルリンの壁崩壊からドイツ統一まで）	
4	11/10（月）		「東の復興」「男女平等」（ドイツ統一と女性・青年担当大臣就任）	
5	11/17（月）		「持続可能性」「なぜCDUなのか？」（環境大臣就任と党のなかでの上昇）	
6	12/1（月）		「最初の女性」「夏のメルヘン」「ビーチでおもてなし」（首相就任とメルケル外交の始動）	
7	12/8（月）		「世界金融危機」「ユーロ危機」	
8	12/15（月）		「ウクライナとジョージアのNATO加盟をめぐる」「ウクライナの和平と自決」	
9	12/22（月）		「私たちならできる」「友好的な表情」（難民危機）	
10	1/19（月）		「つながり合う世界」「環境問題とエネルギー」（Brexitやトランプ大統領登場など）	
11	1/26（月）		「ドイツ連邦軍の派遣」「イスラエル」（連邦軍の海外派兵とイスラエル訪問）	
12	2/2（月）		「カイロス」「パンデミック」「エピローグ」（党首辞任とコロナ危機、首相辞任）	
連絡 事項	テキスト：アンゲラ・メルケル著「自由（上・下）」（KADOKAWA、2025年5月刊、各2,750円（税込））は各自でご準備下さい。初回は上巻の「幸せな子ども時代」までを各自で読んできてください。			